

2021 年度

(公財) 北海道サッカー協会 審判トレセン 第 1 回道南ブロックアカデミー 活動報告書

平石 暁史

○第 1 回道南ブロックアカデミー (函館市)

7月10日(土)

【会場】 函館フットボールパーク 人工芝グラウンド / 第 2 クラブハウス中多目的室

【タイムスケジュール】

12:30 審判員集合 - 開校式 - 13:00 演習「よりよい審判員をめざすために」  
14:00 審判実技「函館地区カブスリーグ U-15」 - 16:30 振り返り・フィードバック  
18:00 審判員解散

【参加者】 審判員 4 名 神野 亮 (室蘭 3 級)・濱 瑛太 (室蘭 4 級)

加藤青樹 (室蘭 4 級)・加藤和馬 (函館 4 級)

【インストラクター】 平石暁史 (審判トレセン道南ブロックアカデミー担当)

三平富喜雄 (審判トレセン道南ブロックアカデミー担当)

7月11日(日)

【会場】 函館フットボールパーク 人工芝グラウンド / 第 2 クラブハウス中多目的室

【タイムスケジュール】

9:00 審判員集合 - 9:30 講義 1「対角線式審判法」 - 10:30 講義 2「ポジショニング」  
11:30 昼食・休憩 - 13:00 マッチミーティング参加・見学 13:15 審判員打ち合わせ参加・見学  
14:00 審判実技「全国クラブチームサッカー選手権大会道南ブロック代表決定戦」  
【主審：平石 副審 1：坂本 副審 2：神野 第 4 の審判員：伊藤烈 (函館地区)】  
※中学生審判員は三平インストラクターと観客席で観戦ならびに試合分析  
16:00 振り返り・フィードバック - 17:00 審判員解散

【参加者】 審判員 5 名 神野 亮 (室蘭 3 級)・濱 瑛太 (室蘭 4 級)・加藤青樹 (室蘭 4 級)

坂本泰心 (函館 3 級)・加藤和馬 (函館 4 級)

【インストラクター】 平石 暁史 (審判トレセン道南ブロックアカデミー担当)

三平富喜雄 (審判トレセン道南ブロックアカデミー担当)

【オブザーバー】 山下 浩司 (審判トレセン道南ブロック長)

鈴木 敏晴 (室蘭地区サッカー協会審判委員長)

研修をふり返って

○インストラクター

第 1 回の開催ということで、審判員同士が互いに打ち解けるまで時間はかかったが、2 日間の活動を通して、次第にコミュニケーションを図ることができた。審判実技では、公式戦の副審を務め、オフサイドラインのキープやフラッグの使い方などを実践的に練習することができた。2 日目審判実技は 1 種の緊張感のある試合であったが、90 分間を通して集中を切らすことなく、主審や第 4 の審判員と連携・協力しながら試合をスムーズに進行することができた。また、激しい攻防のある 1 種の試合を見学することで、サッカー理解をさらに深めることができたのではないと思われる。

次回は U-13、U-14 のトレセンマッチでの研修になるので、副審としてではなく、主審としての審判実技、演習、講義を進めていくことを狙いとした。

○アカデミー生 神野 亮（室蘭地区所属 3級審判員）

中学生の試合の主審を務めましたが、ポジショニングがあまりよくなかったと振り返ります。60分間を通して走り切る事も出来なかったと思います。次回はもっとサイドステップも入れながら縦のパスに対応しレフェリングしたいです。2日目の副審では、しっかりスプリントもでき、オフサイドラインのキープもしっかりできたと思います。

○アカデミー生 濱 瑛太（室蘭地区所属 4級審判員）

今回の研修会では、副審と第4の審判員を担当しました。オフサイドラインとタッチライン、どちらも見るのはとても難しかった。社会人のサッカーを見てスピードが速かったり、縦へのボールが多かったので、主審を務めるときは、それについて行けるようにしたい。次は、主審を務めると思うので、今回学んだ対角線式審判法を意識してやりたいです。

○アカデミー生 加藤青樹（室蘭地区所属 4級審判員）

今回の実習で審判を務める際に大切な基本的なことがわかりました。対角線式審判法やポジショニングなど、審判としてあるべき姿や考え方をたくさん学ぶことができました。

